

平成30年度事業評価

課別評価シート

【都市計画部 地域整備課】

[住環境]

[災害対策]

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《 検討の視点 》

課題の洗い出し

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度（事業実績の推移）
- 左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
 - 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
 - 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
 - 新規事業の必要性
 - 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分
- 【方向性の類型】
- 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの
 - 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの
 - 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
 - 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの

【住環境】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.2 |
| 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |
| 3 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.5 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【都市計画部 地域整備課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【住環境】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	4-1 住環境
将来像	だれもが住み続けたい・住みたくなる快適で魅力的なまち

中間アウトカム (A)
地域の特性やニーズを取り入れたまちづくりが進められている

中間アウトカム (C)
安全・安心な生活環境が整備されている

基本構想実施計画事業	
① 地区まちづくりの推進	地域整備
② 再開発事業の推進	地域整備
景観まちづくりの推進	再掲 住環境
公園再整備事業	再掲 みどり公園

基本構想実施計画事業	
① 再開発事業の推進	再掲 地域整備
② 不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	再掲 地域整備
バリアフリー基本構想の推進	都市計画
バリアフリーの道づくり	道路
公衆・公園等トイレの整備	みどり公園
マンション管理適正化支援事業	住環境
公害防止指導	環境政策
歩行喫煙等の防止啓発	環境政策
区道870号無電柱化事業	再掲 道路
シビックセンター改修	再掲 施設管理他
コミュニティ道路整備	再掲 道路
自転車走行空間整備	再掲 道路

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【都市計画部 地域整備課】

【住環境】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（地域整備課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 地域の特性やニーズを取り入れたまちづくりが進められている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的		
①	地区まちづくりの推進	地域の特性を生かした、住民主体のまちづくりが進められている		
		H29	H30	H31
	主な取組	根津地区は地区計画案を説明し、地域ごとにご意見を伺いました。その他の地区はまちづくり手法の検討等を行いました。		
	事業費(千円)	19,870		
	行政コスト(千円)	42,803		
	所要人員	3,038		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

②	再開発事業の推進	地域の特性を生かした、公共性の高い市街地整備が進められている		
		H29	H30	H31
	主な取組	春日・後楽園駅前地区の工事等事業進捗に伴い、補助金の交付、並びに各種手続きについて再開発組合に適宜助言を行いました。		
	事業費(千円)	1,594,462		
	行政コスト(千円)	1,611,238		
	所要人員	2,223		
	進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	

No.	事業名	事業目的
他課	景観まちづくりの推進	区民や事業者が景観に配慮し、良好な景観が形成されている
他課	公園再整備事業	地域のニーズを取り入れた、快適な公園等が整備されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (A)	地域の特性やニーズを取り入れたまちづくりが進められている
課題等を有する計画事業の有無	無

3 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価

【都市計画部 地域整備課】

【住環境】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（地域整備課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (C) 安全・安心な生活環境が整備されている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	再開発事業の推進	市街地の防災性が向上し、良好な住環境が形成されている
※「4-1 住環境」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。		
②	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる
※「4-3 災害対策」の「中間アウトカム(B)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	バリアフリー基本構想の推進	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている
他課	バリアフリーの道づくり	区道のバリアフリー化が進められている
他課	公衆・公園等トイレの整備	だれもが快適に利用できる公衆・公園等トイレが整備されている
他課	マンション管理適正化支援事業	適正なマンション管理が行われている
他課	公害防止指導	石綿の飛散が防止されている
他課	歩行喫煙等の防止啓発	喫煙マナーが向上し、地域美化が推進されている
他課	区道870号無電柱化事業	歩行空間の安全性・快適性が向上している
他課	シビックセンター改修	シビックセンターのユニバーサルデザインの充実が図られている
他課	コミュニティ道路整備	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている
他課	自転車走行空間整備	歩行者・自転車・自動車それぞれが安全に安心して利用できる道路環境が整備されている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム(C)	安全・安心な生活環境が整備されている	
課題等を有する計画事業の有無	無	

【災害対策】

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.8 |
| 2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.9 |
| 3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.11 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【都市計画部 地域整備課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【災害対策】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	4-3 災害対策
将来像	備えと助け合いのある災害に強いまち

中間アウトカム (A)
区民が日頃から災害に備え、自ら適切な対策を講じている

中間アウトカム (B)
災害に強い都市整備が進んでいる

基本構想実施計画事業	
① 耐震改修促進事業	地域整備
② 不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	再掲 地域整備
地域防災訓練等	防災
区民防災組織の育成	防災
避難所運営協議会運営支援	防災
中高層共同住宅の支援	防災

基本構想実施計画事業	
① 地区まちづくりの推進	再掲 地域整備
② 再開発事業の推進	再掲 地域整備
③ 耐震改修促進事業	再掲 地域整備
④ 不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	地域整備
⑤ 細街路の整備	地域整備
無料公衆無線LANの整備	再掲 情報政策他
環境改善舗装	再掲 道路
熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化	防災
区道870号無電柱化事業	道路
シビックセンター改修	施設管理他
文京区空家等対策事業	再掲 住環境他
橋梁アセットマネジメント整備	再掲 道路

2 中間アウトカム (A) に関する事業の実施状況と自己評価

【都市計画部 地域整備課】

【災害対策】の中間アウトカム(A)に紐づく基本構想実施計画事業（地域整備課課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (A) 区民が日頃から災害に備え、自ら適切な対策を講じている

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名		事業目的				
①	耐震改修促進事業		建物の耐震化が進んでいる				
			H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	耐震改修等	件	35			35	327
	特定緊急耐震改修等	件	3			3	105
	事業費(千円)		29,530				
	行政コスト(千円)		59,540				
	所要人員		4,332				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	耐震改修等の件数が伸び悩んでいます。今後は、耐震性が低い老朽木造住宅の建替えを推進するために、事業の拡充を含めて検討し、耐震化率の向上を図ってまいります。				

②	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進		耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる			
※「4-3 災害対策」の「中間アウトカム(B)」に実施状況が記載されます。						

No.	事業名		事業目的			
他課	地域防災訓練等		地域で防災訓練が活発に行われ、多くの区民等が参加している			
他課	区民防災組織の育成		区民主体の防災訓練等が活発に行われている			
他課	避難所運営協議会運営支援		区民の避難所運営に関する能力が向上している			
他課	中高層共同住宅の支援		災害発生時における中高層共同住宅の防災行動力が確保されている			

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (A)	区民が日頃から災害に備え、自ら適切な対策を講じている	
課題等を有する計画事業の有無	有	

事業名 及び 事業目的	耐震改修促進事業 建物の耐震化が進んでいる	方向性 の類型	【改善・見直し】
課題及び 方向性	<p>新耐震基準施行から37年経過し、耐震性の低い木造住宅の老朽化が進んでいます。これらは、耐震改修工事を行っても、工事費が新築並みに高額になる傾向がある上、古い構造体が残るため耐用年数が少ないなど、所有者の負担が大きい割に効果は限定的です。今後は、耐震性が低い老朽木造住宅の建替えを推進するために、事業の拡充を含めて検討し、耐震化率の向上を図ってまいります。</p>		

3 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【都市計画部 地域整備課】

【災害対策】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（地域整備課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) 災害に強い都市整備が進んでいる

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	地区まちづくりの推進	市街地の防災性が向上している
※「4-1 住環境」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。		

②	再開発事業の推進	市街地の防災性が向上している
※「4-1 住環境」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。		

③	耐震改修促進事業	建物の耐震化が進んでいる
※「4-3 災害対策」の「中間アウトカム(A)」に実施状況が記載されます。		

④ 不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進		耐火性の高い建物への建て替えが進んでいる					
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	建築物の除却工事費等の助成	件	5			5	69
	事業費(千円)		31,130				
	行政コスト(千円)		38,821				
	所要人員		1,109				
進捗の課題	有	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載	耐火性の高い建物への建て替え等の件数が伸び悩んでいます。今後も戸別訪問や相談会等にて権利者へ助成制度の利用を促し、耐火性の高い建物への建て替えを促進していきます。				

⑤ 細街路の整備		災害時の活動に配慮した道路拡幅整備が進んでいる					
		H29	H30	H31	累計	3カ年計画	
主な取組	整備件数	件	225			225	636
	整備延長	m	2,597			2,597	7,926
	事業費(千円)		364,156				
	行政コスト(千円)		404,649				
所要人員		6,191					
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載					

No.	事業名	事業目的
他課	無料公衆無線LANの整備	国内外からの観光客等が、インターネットを利用して災害時の情報を容易に取得することができる
他課	環境改善舗装	治水対策など、都市環境の改善が図られている
他課	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化	熊本地震を踏まえ、区の災害対策の充実・強化が図られている
他課	区道870号無電柱化事業	災害時における緊急輸送道路の通行障害が防がれている
他課	シビックセンター改修	シビックセンターの防災拠点としての機能が向上している
他課	文京区空家等対策事業	管理不全な空家が減っている
他課	橋梁アセットマネジメント整備	橋梁の適切な予防保全が図られている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B)	災害に強い都市整備が進んでいる
課題等を有する計画事業の有無	有

事業名 及び 事業目的	方向性 の類型	【改善・見直し】
耐震改修促進事業 建物の耐震化が進んでいる		
課題及び 方向性	新耐震基準施行から37年経過し、耐震性の低い木造住宅の老朽化が進んでいます。これらは、耐震改修工事を行っても、工事費が新築並みに高額になる傾向がある上、古い構造体が残るため耐用年数が少ないなど、所有者の負担は大きい割に効果は限定的です。今後は、耐震性が低い老朽木造住宅の建替えを推進するために、事業の拡充を含めて検討し、耐震化率の向上を図ってまいります。	

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項目にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分